

---

公共施設のあり方について考える 市民ワークショップ

# 再配置シミュレーション 説明資料

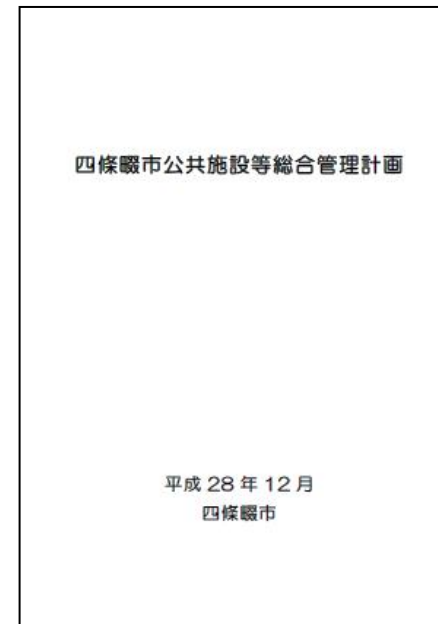
# 再配置シミュレーションの条件設定

2050年※<sup>1</sup>の四條畷市を想像してください。

1. 以下の資料は次スライド以降にあります。

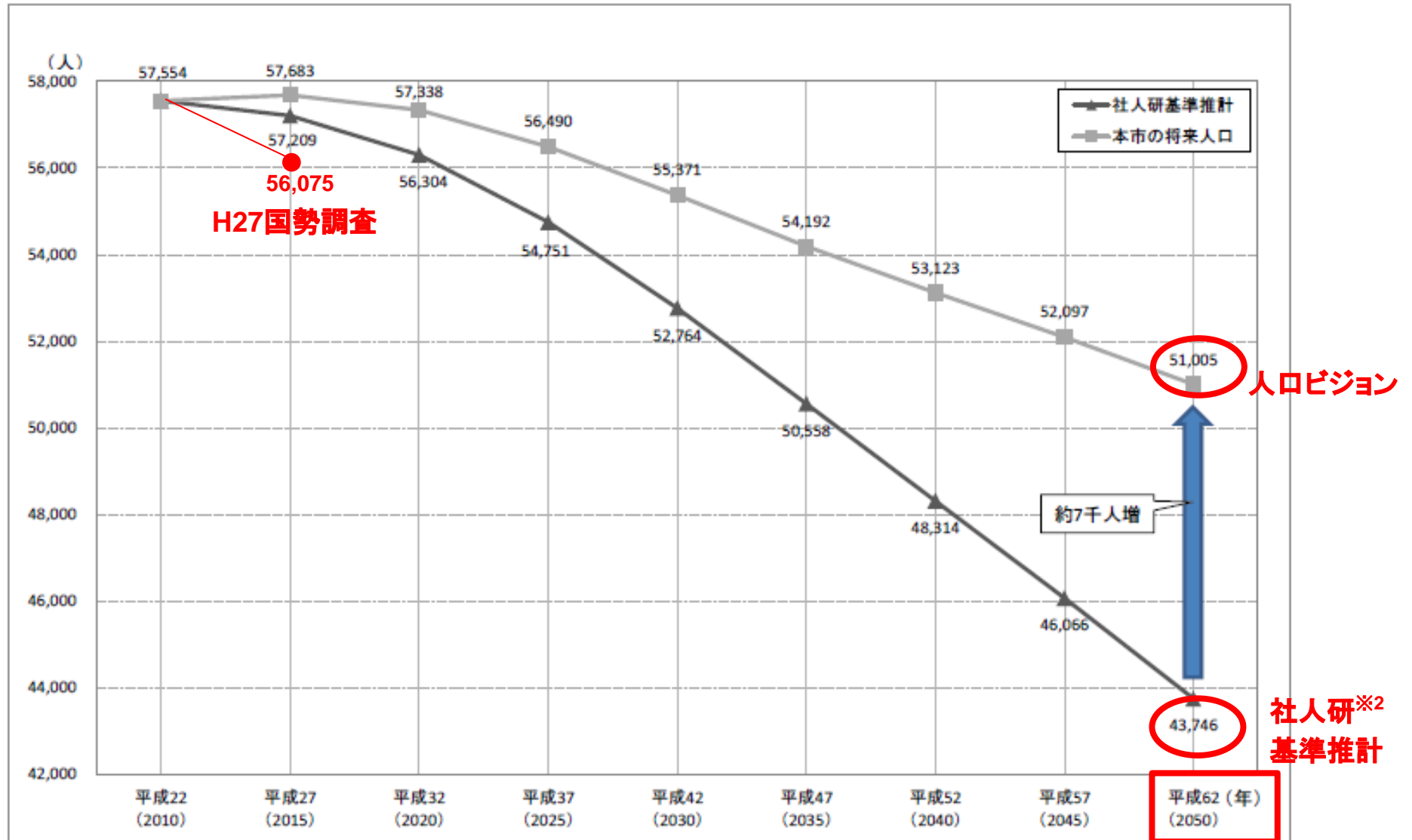
- ・将来人口の推移
- ・財政収支の見通し(2036年度まで)

2. 各班では、これまでの議論を踏まえ、シミュレーションを作成ください。

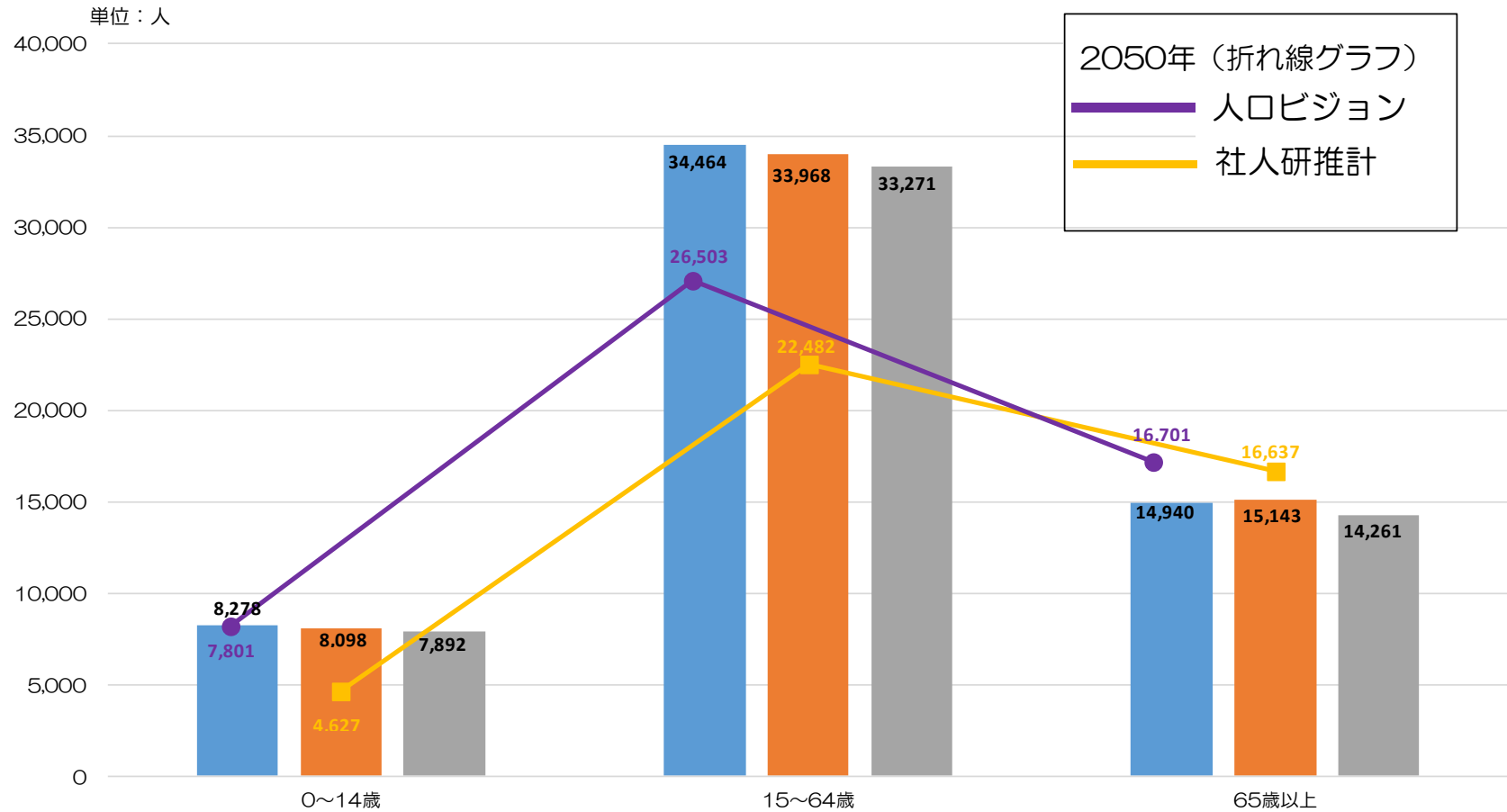


※1 2050年は、四條畷市の最上位計画の第6次総合計画(平成28年3月策定)や、公共施設等総合管理計画(平成28年12月策定)の計画期間(終期)です。これらの計画と整合を図るため、シミュレーションも2050年を想定します。

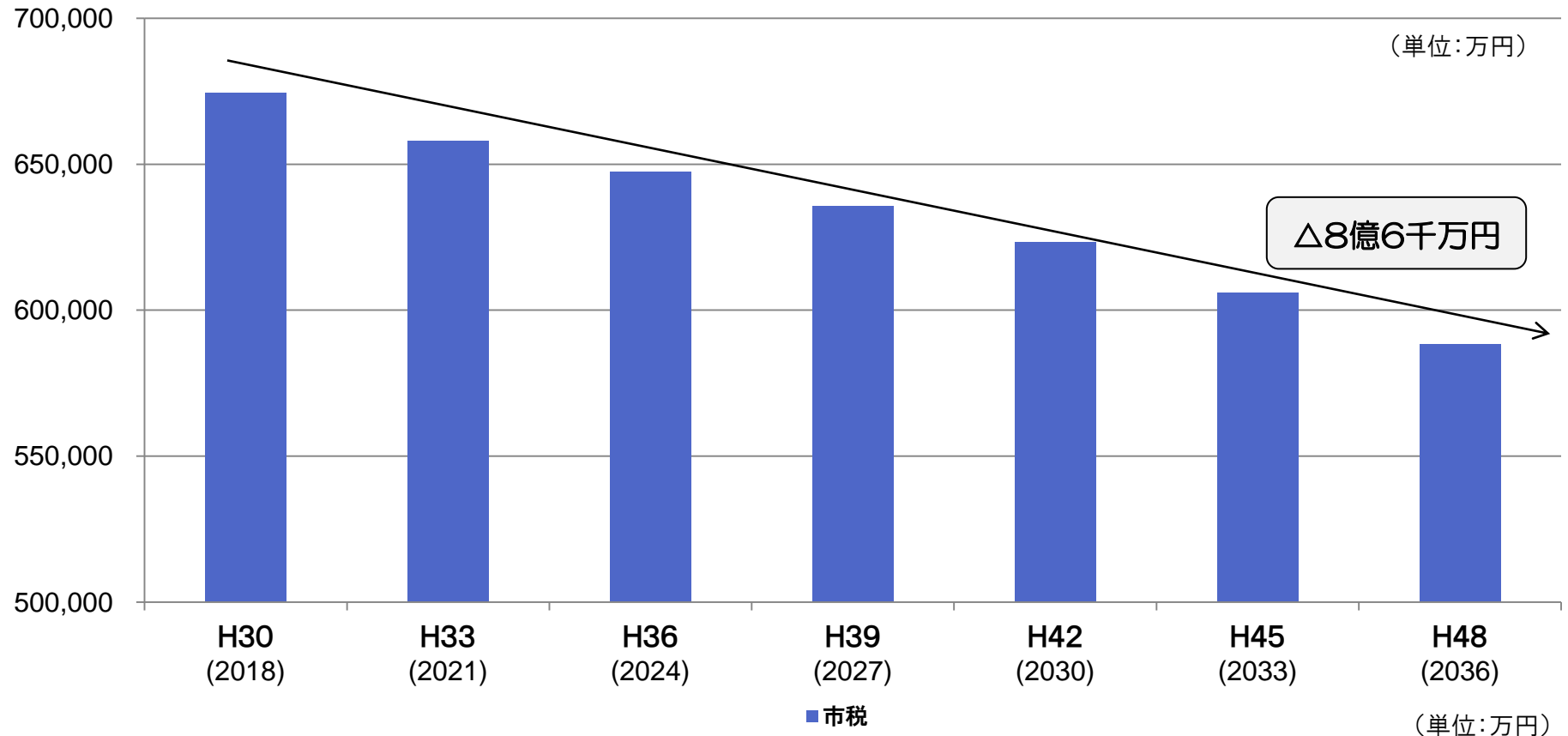
# 将来人口の推移 (参照:四條畷市人口ビジョン)



# 50年後の年齢ごとの人口



# 本市の財政の将来見通し(市税)



	H30 (2018)	H33 (2021)	H36 (2024)	H39 (2027)	H42 (2030)	H45 (2033)	H48 (2036)
市税	674,345	657,938	647,160	635,621	623,156	606,021	588,338

# 直近3年度の平均コスト

(単位:万円/年)

施設分類	市民文化系 社会教育系 スポーツ・レクリエーション	学校教育系	子育て支援 保健・福祉	行政系 公営住宅 公園	全て
運営コスト※ <sup>3</sup>	2,824	11,129	2,621	5,628	22,202
維持コスト※ <sup>4</sup>	16,756	47,523	5,120	14,900	84,299
合計	19,580	58,652	7,741	20,528	106,501

上記の10億6,501万円は、平成27～29年度歳出決算平均額190億2,070万円の5.6%を占めている。

※<sup>3</sup> 運営コスト:施設を運営するためにかかるコスト(フロー)。消耗品、燃料、光熱水、手数料、人件費などの施設管理に係る費用(支出)の合計から、施設の使用料や広告などの収入合計を差し引いた金額です。

※<sup>4</sup> 維持コスト:施設を維持するためにかかるコスト(ストック)。

修繕、維持管理(清掃、警備、設備機器点検など)委託、工事請負、備品購入、減価償却費用の合計です

# 再配置シミュレーションの6つのルール

- ① 2050年(32年後)までに使用耐用年数を超えた建物は、2050年時点では存在していないものとします(別紙参照)。
- ② 現在の市有地のみに、公共施設を置けます。
- ③ 屋外の体育施設(グラウンド・広場など)は、コスト 0 円とします。
- ④ 複合化で吸収、もしくは、廃止した施設の跡地を、「公園」「広場」「緑地」にする際は、コスト 0 円とします。
- ⑤ 学校は再配置の対象外です。
- ⑥ 今回のワークショップ終了後、各班の再配置にかかるコストを職員が検算し、次回ご報告します。

# ワークシート説明

## ワークシート 班

対象施設2018年			配置・機能の考え方 2050年					
分野	番号	施設名	現状のまま	複合化	転用	新設	廃止	多機能化
市民文化系	1	市民総合センター						
	2	教育文化センター						
社会教育系	3	歴史民俗資料館						
	4	野外活動センター						
子育て支援施設	21	四條縄 あおぞら幼稚園						
	22	すてっぷ★なわて						
保健・福祉施設	23	老人福祉センター 楠風荘						
	24	保健センター						
	25	四條畷市シルバー人材センター						
	26	地域福祉センターさつき園						
	27	福祉コミュニティセンター						

ワークシートには対象施設が印字しています。

2050年時点で耐用年数が残っている施設はワークシートに施設カードが貼られています。

2050年時点で耐用年数が残っていない施設は施設カードが貼られていません。ワークシートの外に施設カードを用意しています。





# カードの整理方法

## ワークシート 班

対象施設2018年			配置・機能の考え方 2050年					多機能化
分野	番号	施設名	現状のまま	複合化	転用	新設	廃止	
市民文化系	1	市民総合センター	市民総合センター	① 拡充	現状でいい場合はこちらに貼ります。			
	2	教育文化センター						
社会教育系	3	歴史民俗資料館		現状のまま拡大又は縮小する場合は、ポストイットを貼ります。	廃止の場合は廃止の欄に貼ります。			
	4	野外活動センター						
スポーツ・レクリエーション系	5	市民総合体育館						⑤ 避難所
	6	市民活動センター						
子育て支援施設	20	岡部保育所						こんな機能が必要 こんな機能があればいい場合は ポストイットに施設番号と機能を書いて 多機能化欄に貼り付ける
	21	四條縄あおぞら幼稚園						
	22	すてっぶ★なわて						
	23	老人福祉センター楠風荘						

# カードの整理方法

## ワークシート

## 班

対象施設2018年			配置・機能の考え方 2050年					多機能化
分野	番号	施設名	現状のまま	複合化	転用	新設	廃止	
市民文化系	1	市 市民総合センター		教育文化センター				
	2	教育文化センター						
社会教育系	3	歴史民俗資料館						
	4	野外活動センター						
スポーツ・レクリエーション系	5	市民 市民総合体育館						
	6	市民 市民活動センター						
子育て支援施設	20	岡部保育所						
	21	四條 四條縄あおぞら幼稚園						
	22	すてっぶ★なわて						
	23	老人福祉センター楠風						

複合化は、施設を重ねて貼ります。

新設する施設は、ポストイットに記入し貼ります。

建物を転用する場合は、ポストイットに転用先の施設名を書いて重ねて貼ります。

民間施設との複合化は、民間施設をポストイットに記入して重ねて貼ります。

市民プール

岡部 ③歴史民俗資料館

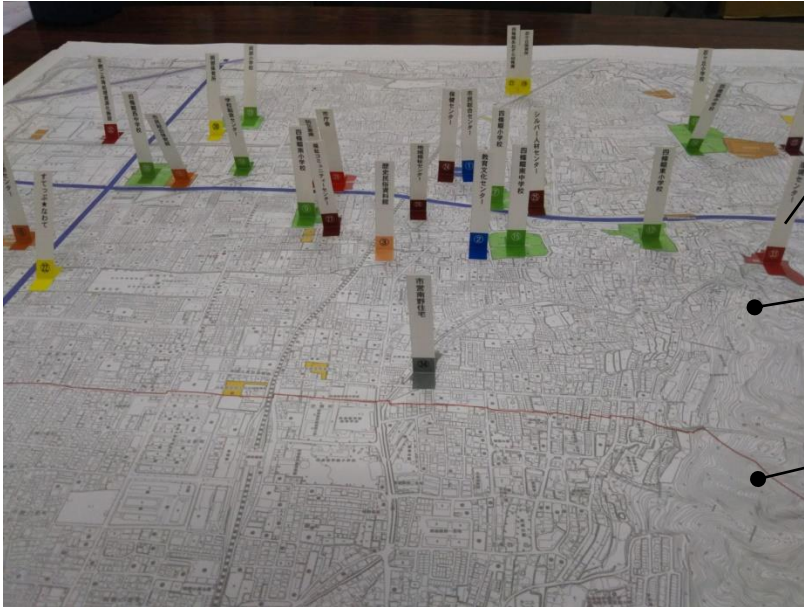
老人 民間喫茶店

## ポストイット作成のお願い

---

- ① どのような考えで「配置、機能の考え方」の結論に至ったかを、ポストイットに残してください。  
⇒ 今後、市ではワークショップ参加者の考え方を整理し、分析する予定です。
- ② 今後のあり方を考える上で、大事なポイントがある場合は、ポストイットに残してください。  
⇒ 大事なポイントを市と共有させてください。
- ③ 新たな機能が必要な場合は、多機能化欄にポストイットを残してください。  
⇒ 市民ニーズ・求められている機能を市と共有させてください。
- ④ 検討過程の中で、気付きやアイデアが出た場合は、ポストイットに残してください。  
⇒ 今までにない視点や取組みのきっかけになるかもしれません。

## マップの作り方



分野別の色で現存位置に配置

配置を変更する場合は、場所を移動

エリアを区切る等の考え方のライン  
などをマップ上に記入

新設する場合は、新しいラベルに記入して  
配置（色は分野を選ぶ）

①  
駅や国道沿い  
立地重視

配置で重要なポイントがある場合は、  
ポストイットに残してください。